

じょうもん

縄文のタイムカプセル “貝塚”

かいづか

縄文時代の人びとは、食べたあとの貝殻や動物の骨を捨てる場所を決めていたようです。

これを「貝塚」といいます。なんと千葉県は貝塚の数が日本一多いのです！野田市内にも「山崎貝塚」や「野田貝塚」などの遺跡があります。

「貝塚」は、当時の人たちが捨てた貝殻が何層も重なっている様子から付けられた名前ですが、多くの貝塚から貝以外の動物の骨や土器のかけらや、住まいや施設などの跡が見つかっています。これらは当時の生活の様子を知る貴重な手がかりとなるのです。

